

インダクタ事業の概要について

2008年4月28日

マグネティクスビジネスグループ

将来に関する記述についての注意事項

この資料には、当社または当社グループ（以下、TDKグループといいます。）に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競合条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

インダクティブデバイス

- 2008年3月期総括 -

(Positive)

当期もプラス成長を達成

(Negative)

成長率のスローダウン

順調に成長はしているが近年の2桁成長がスロウダウン

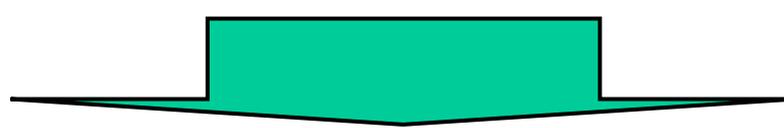
- 員数、原単位の変化
- 売価下落

インダクティブデバイス

- 2009年3月期重点施策 -

収益改善の再加速

- 製品ミックス改善
需要構造の変化を先取り
- トランス事業強化



確固たる第3の柱へ

インダクタ事業の1-3月期実績と4-6月期見通し

	1-3月期実績 (前四半期比)	4-6月期見通 (前四半期比)	コメント
情報家電	↘	↗	季節性に沿った動き
高速・大容量 ネットワーク	↘	↗	季節性に沿った動き
カーエレクトロニクス	→	→	電装品向け、車内LAN向けを中心に安定
その他	→	↗	
平均単価	↘	↘	売価下落の傾向が続く



プレゼンテーション資料に関する注記

本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、多くの数値は億円単位にて表示しております。百万円単位にて管理している原数値を丸めて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが1億円の桁において、不正確と見える場合があります。詳細な数値が必要な場合は、決算短信付属資料を参照していただきますようお願いいたします。